# 美波 議会だより

題字「美波」
由岐中学校伊座利分校3年　楠本光太郎さん


管理委託 …… p2
定例会の審議 …… p4
臨時会の審議 …… p9
各議員の賛否 …… p11
議長・議員の活動 …… p12
一般質問 …… p14
あの答弁、ほのあとどないなっとん!? … p22


## コロナ対策で閉鎖していた道の駅日和佐


第56号　2020年（令和２年）


## ３月定例会
## 第１回臨時会

議会の詳しい情報が
閲覧できます。


令和２年６月12日　発行：徳島県美波町議会

# 5団体に3年間管理委託

## 伊座利の未来を考える推進協議会

### イザリカフェ

＊食事等 8414 人、宿泊 164 人利用。
＊営利施設で管理料は無し。

### キャンプ場「イザリーノ」

＊日帰りで 245 人、キャンプで 52 人利用。
＊光熱水費 36 万円、草刈り費 72 万円（年間 108 万円）

### 美波町交流拠点施設

＊右の１棟は１世帯が利用。左の棟は会議、体験留学、視察、地域内行事に 64 日使用。
＊水道光熱費、火災保険料その他（年間 24 万円）。

### 小イザリ地域振興センター

＊現在は移住された２世帯が利用。
＊共有部の光熱水費と草刈り等、車両借り上げ料など（年間 24 万円）。

## 志和岐漁業協同組合

### 魚介類畜養施設

＊アワビ稚貝を育てて売却する。
＊電気代（年間 24 万円）。

## 木岐まちづくり協議会

### ドミトリー聖ヶ丘

＊体験等 400 人、宿泊 132 人が利用。
＊管理料 54 万円、光熱水費 26.4 万円、通信費 9.6 万円、その他 6 万円（年間 96 万円）。

## 赤松分館（町内会）

### 赤松防災拠点施設

＊利用人数 122 人（赤松座人形浄瑠璃や門前町再生に大学生が宿泊）。
＊管理料 12 万円、テレビ、ST ネット利用料 11 万円、光熱費 9.8 万円、その他 9.2 万円（年間 42 万円）。

## 恵風会（恵比須浜町内会）

### 水産物処理加工施設

＊１階が水産物処理加工施設（休止中）、２階が地域の集会所。
＊管理費なし。

# 病院・診療所の受付外部委託に

**質問** 北山委員

**診療所の医事業務委託料726万円の内容は。**

**答弁** 武田診療所事務長

会計年度任用職員では現場が回っていかないので、窓口業務（診療所の受付、会計データの入力、料金の徴収、各団体や市町村への保険請求など）をすべてニチイ学館に委託する。

**質問** 北山委員

**美波病院の医事業務委託料は。**

**答弁** 橋本美波病院事務長

２５８０万円で、委託により約７００万円多くなる。

委託された受付

**質問** 北山委員

**再度利点を聞きたい。**

**答弁** 橋本美波病院事務長

美波病院で委託すると、施設基準や診療報酬改定など専門のことについても全部してもらえ、収益アップのアドバイスもしてもらえる。

**答弁** 武田診療所事務長

日和佐診療所は70万円くらい予算は大きくなる。

利点は、窓口業務の職員が急に休むということがあっても、日和佐診療所と美波病院を一括して契約するので、外来が混雑するときでも、美波病院から回ってきたりこちらからも行ける。勉強会もやるので、専門的な知識でレセプトを見て指導してもらえる。

**質問** 山本議員

**業務を委託した場合に、診療所、病院にそれぞれ何人ぐらい予定しているか。**

**答弁** 橋本美波病院事務長

両方で９人を予定している。

# 3月定例会の概要

（令和2年3月3日から16日まで14日間開催）

今定例会では、新型コロナウイルス感染症対策としてマスク着用で審議した。影治町長より12月定例会以降の「諸般の報告」があった。報告2件、条例6件、指定管理8件、協定変更1件、町道変更1件、補正予算5件、当初予算12件、人事1件、請負契約3件で計39議案が提案された。補正予算5議案を初日に審議しその他の議案は所管の常任委員会で審議した。

## 文教厚生委員会審議

### ◆議案第22号 令和2年度一般会計予算

**質疑** 戎野委員

**老人ホーム入所人数と負担金は。**

**答弁** 大三福祉課長

養護老人ホームの入所者数、措置費は、養護老人ホームひわさ27人7164万円、海部老人ホーム6人1444万円、白寿園（徳島市）2人432万円。

**質疑** 中川委員

**スクールバスの運行経費と給食調理員の募集条件は。**

**答弁** 坂本学校教育課長

スクールバスの運行経費は、燃料代、車検代、保険料、委託料を含めて合計約2000万円。

調理員は1日6時間45分勤務、土日、夏休みで募集。

### ◆議案第31号 令和2年度後期高齢者医療予算

**質疑** 中川委員

**保険料が上がった理由と滞納は。**

**答弁** 大三福祉課長

均等割り額が2年間で2087円（1人当たり）増額になることが要因。保険税の滞納は、普通徴収の方で5人（63件88万8，800円）。

## 総務産業建設委員会審議

### ◆報告第1号 「道の駅日和佐」事業報告

**質疑** 松本委員

**雑収入541万円の内容は。**

**答弁** 島村産業振興課長

町からの足湯の管理委託料とプリンターリース料、生産者からのバーコード手数料、商工会、観光協会からの負担金。

委託管理の足湯

### ◆議案第22号 令和2年度一般会計予算

**質疑** 向山委員

**会計年度任用職員でフルタイムとパートタイムの、人数と予算の増減は。**

**答弁** 浜総務課長

会計年度任用職員130人程度採用。うちフルタイム職員30人。3700万円程度増える。

**質疑** 宮原委員

**高台整備費、前年度は約6億円、今年度は1億9千万円。大幅な減額理由は何か。**

**答弁** 鶴木建設課長

設計委託料の減額、軟弱地盤対策分で2億6千万円の減、調整池の周辺整備工事で2億円の減額など。

**質疑** 山本委員

**救急搬送班の、勤務体制はどうなるのか。**

**答弁** 影治町長

令和3年4月1日から平日昼間のみで、それ以外は海部消防に担ってもらう。

**質疑** 山本委員

**徳島滞納整理機構負担金の効果は。**

**答弁** 別宮税務課長

平成元年度負担金が63万3千円で、徴収実績が202万2千円。

## 補正予算審議

### ◆議案第17号 令和元年度一般会計補正予算

**質疑** 北山議員

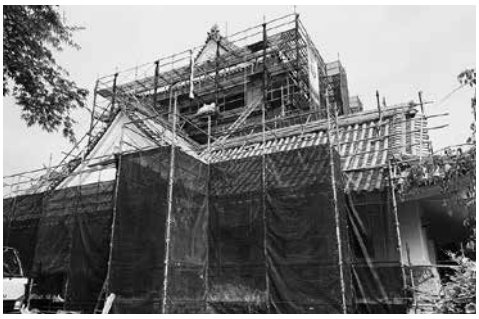
**日和佐城改修目的は。**

**答弁** 島村産業振興課長

新年度で耐震診断し、目的と活用方法を決める。保険も考慮に入れての改修工事。

**答弁** 礒野副町長

耐震工事は、補助金や町財政の関係で見合わせる場合もある。



改修工事が進む日和佐城

**質疑** 宮原議員

**課税ミス関連で、徴税費の償還金利子および割引料466万円の増額補正の説明を。**

**答弁** 別宮税務課長

補正内容は、一部協同組合で273万円、国保組合が34万円、協業組合が77万円、あと倉庫で非課税と判明した協業組合81万円、この4件。

**質疑** 宮原議員

**還付先の企業名を出せ。議会は具体的な企業名が分からないと、非課税に該当するか確認ができない。課税ミスで45年間の内20年分しか返せないのはおかしい。**

**答弁** 礒野副町長

今回の件は企業側に責任はなく、町側に全面的な落ち度があり、公表を控えた。

**答弁** 別宮税務課長

地方税法で5年、還付は20年、それ以前は町からの寄付になるので返せない。

**質疑** 宮原議員

**補填金支給規則によると20年が限度か。**

**答弁** 磯野副町長

時効で返す必要はないけれども、道義的責任が問われる。民法等で不当利得的な時効20年を参考に期限を設けてそれ以上は返せない。

**質疑** 戎野議員

**過誤納は、新聞に載る前に分かったのか。原因はどこにあり、今後美波町として対策をどうするのか。**

**答弁** 別宮税務課長

時期は海陽町と同じ。原因は固定資産税の非課税を知らなかった。対策は毎年、一生懸命研修してもらうしかない。

**答弁** 礒野副町長

新聞でも企業名等は出さず、事業協同組合で、多くの方が関心を持った。公益上必要ないということで企業名は控える。

**●討論**

**反対** 宮原議員

税金の還付先企業名が明らかにされないことに疑問。公表によって事実が確認でき、より公益に役立つ。返還期間を20年間に限るとし、その前のことは対応できないという考え方に疑問がある。

**採決結果**

可決（賛成7：反対4）

### ◆議案第3号 サンラインモビレージの条例一部改正

**質疑** 北山議員

**条例で利用料14500円と決めているのに最高3万円で運営されていた理由は。**

**答弁** 岸本政策推進課長

3万円は5人で利用時の上限。14500円の中にクリーニング代、清掃代などが含まれているのかは定かではない。今回、実態に合わせた金額にした。

条例改正のモビレージ

## ◆議案第4号 債権管理条例の制定

**質疑** 宮原議員

**滞納者に関する情報（16条）で債務者の収集情報を目的外に実施機関において利用し、他の実施機関に対して提供することが出来る（第1項）と規定し、町の債権の管理に関する事務の遂行以外の目的に使用されないようにと規定（2項）があるが整合性がないのではないか。**

**施行規則はどうなるのか。**

**悪質な滞納者に対して水道停止などの行政サービスの停止、氏名公表など「滞納審査会」などを作り悪質滞納者措置の規程を入れておけば条例の効果が期待できるのではないか。住民にパブリックコメントをすべきだ。**

**答弁** 礒野副町長

債権の管理（水道使用料や住宅使用料など）事務遂行以外の目的に情報を活用することは認められない。町の債権の管理だけに使うことを徹底する。

規則は4月1日までに公布する予定。

悪質滞納者への取り組みはいろんな債権の対応があり、変わってくるので検討したうえ、条例までとはいかないが仕組みを考えたい。

**質疑** 北山議員

**「台帳の整備を町長はしなければならない」（（第5条）とある、どういう記載内容か。**

**答弁** 礒野副町長

債権の名称、債務者、住所、氏名、連絡先、債権の額、納めていない金額、債権発生年月日、納付交渉に関する事項など。

**質疑** 北山議員

**悪質か悪質でないかの判断はどうするのか。**

**答弁** 礒野副町長

納付交渉の経緯により、悪質な場合が記録で分かり、徴収係との連絡、情報共有・活用が出来る。

### ●討論

**反対** 中川議員

債権管理の適正化、効率化、情報の共有化するというがもう少し時間をかけてやるべきではないか。この条例は今のところ、必要ではない。制定することに疑問だ。内部の規則で十分である。

**賛成** 北山議員

監査で、交渉記録の整備を毎回指摘してきた。条例を作った後、議会がチェックし、より良い規則に作り替えていくべきだ。

**反対** 宮原議員

条例の効果がはっきりしない。悪質滞納者への滞納措置が盛り込まれていない。住民の意見を聞くというパブリックコメントの手順を経ていないなど、疑問がある。

**賛成** 山本議員

行政も複雑化しており、先行的な考えの下、必要性を感じる。

**賛成** 松本議員

不備な点があれば規則も変更できるので、この条例は是非とも通していただきたい。

### 採決結果

可決（賛成8：反対3）

## ◆議案第5号 みなみらいスクエア設置条例

**質疑** 宮原議員

**高齢者には、造語「みなみらいスクエア」は何のことかわかりにくい。制定の経過、広場の管理は。**

**答弁** 岸本政策推進課長

町内外から176件の応募。町民一人一人が未来に輝き、健康、生きがいを育むスクエア、（広場）の名称として採用した。広場は公民館で管理する。

入口の表示板

### ●討論

**反対** 宮原議員

長すぎる造語は出来るだけ避けるべき。

**賛成** 松本議員

多くから募集して、各打

ち合わせをして決定したのだからこれでいい。年寄りが言いにくかったら他の言い方してもかまわない。

**採決結果**

可決（賛成8：反対3）

**◆議案第22号**
**美波町一般会計予算**

**●討　論**

**反　対**　北山議員

コロナウイルス感染拡大の影響で町民税の減収という不測の事態の中、病院解体工事を起債と自主財源でやるという選択は町民には理解されないと思うので一般会計予算は反対する。

**賛　成**　山本議員

一般会計予算は住民に関連ある議案なので大きな欠如がない限り早期に成立すべきで賛成する。

**反　対**　宮原議員

町長提案理由の重点事業の中で産業振興事業推進の予算、農林水産業と商工費（4億660万円）で3009万円増加しているが商工費は約400万円減額している。町民所得の向上、働く場の確保は緊急で重要と考えるが具体的反映がないので反対する。

**採決結果**

可決（賛成7：反対4）

**◆議案第34号**
**美波町監査委員　選任**

多田監査委員から任期途中で退職願が出され後任として税理士井奥清次（（徳島市64歳。元、高松国税局）の選任

**採決結果**

同意

## 意見書　公立病院存続を否決

**◆発議第1号**
**地域住民を守る公立・公的病院の存続を求める意見書**

**提出議員**　中川議員
**賛成議員**　宮原英夫　戎野博　北山朝彦

**質疑**　なし

**●討　論**

**反　対**　松本議員

深刻なのは公立病院の赤字拡大で、診療実績が少なく、再編統合が必要とされた。地方財政に限界がある公立病院の存続を求めるのは反対。

**賛　成**　宮原議員

医師不足は過疎地域の課題。財政上の問題で病院を再編しようとする国の方針は誤り。救急医療と標準的な医療は保証すべき。病院が統合されると過疎地の住民は遠距離通院を強いられる。

**反　対**　丸龍議員

医療提供体制の構築は必要。しかし、財政的に限界がある。今回もう少し精査、調整が必要である。

**賛　成**　北山議員

町民の健康を守る使命をもって美波病院がある。次は我が身になると思う。

**賛　成**　戎野議員

公立病院は収支を度外視して、地域の医療を支えている。美波病院、日和佐診療所へ一般会計から補填し維持している。この予算を認めながら意見書に反対するのは一貫性がない。病院の存続は認めるべき。

**採決結果**

否決（賛成4：反対7）

| 厚生労働省の再編統合の対象として公表された県内の医療機関 | |
|---|---|
| ・海南病院 | ・勝浦病院 |
| ・東徳島医療センター | ・阿波病院 |

# 議長の議会運営に 3件の不信任案、否決

## ◆発議第2号 向山議長不信任決議（案）

**提出議員** 中川議員

**【提出理由】**

一般質問で、「通告していないから出来ない」と議員の発言を制限し、不公平な議会運営をした。

**●討　論**

**反　対** 丸龍議員

議長職を全うし、運営にも問題がない。

**賛　成** 北山議員

言動、請願の取り扱いで独断的な議会の運営をした。

**反　対** 松本議員

議長は、これまでにない程気をつかった運営をしている。

**賛　成** 戎野議員

個人的に親切という問題ではない。会議規則に違反した運営が問題である。

**反　対** 舛田議員

議長は職務に公平・公正に取り組んでおり、不信任に当たらない。

**反　対** 寺下議員

議長は就任以来、公平・公正、民主主義の観点からも問題がない。断固反対。

**採決結果**

否決（賛成3：反対7）

## ◆発議第3号 向山議長不信任決議（案）

**提出議員** 北山朝彦

**【提出理由】**

課税ミスの問題が通告に間に合わなかったので緊急質問を申し込んだが「認めない」として議会に諮らず却下した。

一般質問で、代表監査委員に「合議した」との虚偽の発言をさせ、法令違反である。

**●討　論**

**反　対** 丸龍議員

公平、公正に議会運営をされ、真摯に職を全うしている。

**賛　成** 中川議員

緊急質問を却下したことは会議規則違反であり、質問権の侵害。あってはならない。

**反　対** 松本議員

固定資産の課税ミスは40年からの話で緊急質問に当たらない。

**賛　成** 戎野議員

一般質問でできなかったため緊急質問したもので却下は質問封じ。合議があったかのような答弁を促したのは議長としてふさわしくない。

**採決結果**

否決（賛成3：反対7）

## ◆発議第4号 向山議長不信任決議（案）

**提出議員** 戎野　博

**【提出理由】**

請願受理後、委員会に付託せず、審査を促さず3ヶ月以上放置した。

**●討　論**

**反　対** 丸龍議員

議長は親切丁寧に審議に時間を取り、請願も慎重に対応している。

**賛　成** 中川議員

議長としての指導性に欠ける。質問を制限することは公平性が疑われる。

**反　対** 松本議員

議長は、全議員に公平、指導性もある。制限は質問の質の問題。

**賛　成** 北山議員

請願は会議規則に則って審議されるべきで違反。議長として不適格。

**反　対** 川尻議員

議長として公平にやっており何ら問題ない。

**採決結果**

否決（賛成3：反対7）

# 第1回臨時会の概要

（令和2年5月20日開催）

専決報告議案2件、専決承認議案10件、人事議案2件を審議した。議会では、正副議長申合せ辞任による選挙の結果、川尻議長、丸龍副議長に決まった。

## 議案審議の内容

### ◆報告3号 専決処分報告

**谷屋保存改修変更契約**

**質疑** 中川議員

**変更契約の内容は。**

**答弁** 岸本政策推進課長

見込みより想像以上に劣化が激しく、古い瓦を使うより新規瓦に換える方が安価。処分費が追加になった。

**質疑** 宮原議員

**平成30年12月に可決して、令和2年度に入って500万円追加ということは、平成30年、令和元年、令和2年と3年間に渡り、予算措置上不適切でないか。**

**答弁** 岸本政策推進課長

3月（令和元年度）に変更契約をし、平成30年、31年（令和元年）の2ヵ年で完了している。

新しい瓦に替える谷屋邸

**日和佐浦西線排水路改修変更契約**

**質疑** 中川議員

**矢板は何m打ち込む予定だったのか。玉石の位置は。**

**答弁** 鶴木建設課長

矢板は5mぐらい、石は県道部の中央付近。

### ◆議案第38号 専決処分承認（令和元年度一般会計補正予算）

**質疑** 山本議員

**特定定額給付金事業のオンライン申請で、入力ミスはないのか。**

**現在の申請状況は。**

**答弁** 浜総務課長

オンライン申請には5月13日、81人に振込んだ。郵便申請は5月18日から受付、申請者数は、オンライン62件、申請書1500件受付けている。

**質疑** 北山議員

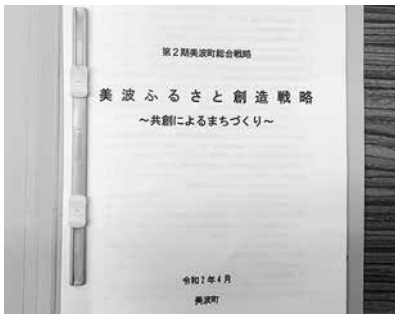
**ホームページ更新、総合戦略策定、各委託料の減額理由は。プレミアム商品券補助金2000万円減額の実績とその要因は。**

**答弁** 浜総務課長

減額の理由は、予算不足を避けるため、見積の多い額で予算を組んでいる。今回は2社のプロポーザルで執行した。

**答弁** 岸本政策推進課長

総合戦略第2期は、業者に委託せず、各課の検証を経て、推進課内でまとめた。




自前でまとめた総合戦略

**答弁** 大三福祉課長

プレミアム商品券は、非課税世帯の24％で販売額972万4千円。子育て世帯の52％で販売額112万4千円。全体では対象者の25％。

低迷の要因は、対象者限定だったから。

**質疑** 戎野議員

**繰越明許費のタブレット端末の予定台数とパソコン設定委託料減額の理由は。**

**答弁** 坂本教育次長

タブレットは70台で、生産が間に合わなかったので繰り越した。

パソコン設定は、Wi-Fi環境の整備。小学校は全教室、中学校は職員室とパソコン教室。

減額の理由は予算と入札の差。

**質疑** 宮原議員

**今回の一般会計補正減額5億1300万円は、繰越明許費5億円余の中に含まれるのか。**

**答弁** 浜総務課長
減額補正額と繰越明許費は全く関係がない。

**質疑** 宮原議員
**高台整備で4億4000万円の繰越理由は。**

**答弁** 鶴木建設課長
許認可の申請、土壌の分析、家屋事前調査などに関係機関や関係者との協議に日数を要したため繰越。

**質疑** 宮原議員
**高台整備で減額後の4億7600万円の中に繰越額4億4000万円が含まれると、ほとんどの額が未執行か。**

**答弁** 鶴木建設課長
繰越額4億4000万円の主なものは、発注済みの契約繰越となっている。

**●討論** なし

**採決結果**
可決（賛成10：反対1）

## ◆議案第39号 教育委員の任命

正木尭子氏の任期満了により、後任に西丸明子氏（大久保）を任命。任期は5月30日から4年間。

## ◆議案第40号 監査委員の選任

監査委員（議員）の寺下博子委員から辞職願が提出された。後任に向山篤宏議員の選任。

**採決結果**
同意（賛成7：反対3）

# 新正副議長就任

議長
**川尻竹藏**

今、新型コロナ感染症という未曽有の出来事が起こっております。チェック機関である議会と理事者が、力をあわせて共に両輪のごとく美波町発展のために頑張ってまいりますので、皆様方のご協力のほどよろしくお願いをいたします。

副議長
**丸龍孝敏**

本町のますますの発展と町民生活の向上に向け、公平公正で円滑な議会運営に務め、川尻議長ともども、議会運営の向上に向け全力を傾注してまいりたいと思っております。

# 第１回定例会（3月）　◆各議員の賛否（全会一致の議案）◆

| 議　　案 | | 議　　案 | |
|---|---|---|---|
| 報告第１号 | 道の駅日和佐の事業報告 | 議案第 20号 | 令和元年度　診療所補正予算 |
| 議案第１号 | 印鑑条例の一部改正 | 議案第 21号 | 令和元年度　病院事業補正予算 |
| 議案第２号 | 介護保険条例の一部改正 | 議案第 23号 | 令和2年度　国民健康保険事業予算 |
| 議案第３号 | モビレージ条例（使用料）の一部改正 | 議案第 24号 | 令和2年度　育英奨学金貸付事業予算 |
| 議案第６号 | 専決処分事項に関する条例 | 議案第 25号 | 令和２年度　赤河内財産区予算 |
| 議案第７号 | イザリカフェの指定管理 | 議案第 26号 | 令和２年度　簡易水道事業予算 |
| 議案第８号 | キャンプ場（イザリーノ）の指定管理 | 議案第 27号 | 令和2年度　漁業集落排水事業予算 |
| 議案第９号 | 魚介類蓄養施設（志和岐）の指定管理 | 議案第 28号 | 令和２年度　公共下水道事業予算 |
| 議案第10号 | 水産物処理加工施設（恵比須浜）の指定管理 | 議案第 29号 | 令和２年度　介護保険事業予算 |
| 議案第11号 | 木岐聖ヶ丘の指定管理 | 議案第 30号 | 令和２年度　診療所予算 |
| 議案第12号 | 赤松防災拠点施設の指定管理 | 議案第 31号 | 令和２年度　後期高齢者医療予算 |
| 議案第13号 | 交流拠点施設（伊座利小の横）の指定管理 | 議案第 32号 | 令和２年度　水道事業予算 |
| 議案第14号 | 地域振興センター（旧明神荘）の指定管理 | 議案第 33号 | 令和２年度　病院事業予算 |
| 議案第15号 | 寺前ポンプ場建設工事の一部変更 | 議案第 34号 | 監査委員の選任 |
| 議案第16号 | 町道（高台）の変更 | 議案第 35号 | 令和元年度　高台整備工事契約 |
| 議案第18号 | 令和元年度　国民健康保険事業補正予算 | 議案第 36号 | 令和元年度　奥潟ポンプ場設備工事契約 |
| 議案第19号 | 令和元年度　介護保険事業補正予算 | 議案第 37号 | 令和元年度　弁才天ポンプ場設備工事契約 |

※議案の名称は短縮してあります。

## ◆各議員の賛否◆

議長…－　賛成…○　反対…×　退席…退

| 議案 ＼ 議員名 | | 戎野博 | 北山朝彦 | 川尻竹藏 | 山本正男 | 丸龍孝敏 | 舛田邦人 | 松本晋児 | 岩瀬公 | 向山篤宏 | 中川尚毅 | 寺下博子 | 宮原英夫 | 結果 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 報告第２号 | 専決処分(日和佐病院跡地工事）報告 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | － | × | ○ | ○ | 承認 |
| 議案第４号 | 債権管理条例 | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | － | × | ○ | × | 可決 |
| 議案第５号 | みなみらいスクエア設置条例 | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | － | × | ○ | × | 可決 |
| 議案第17号 | 令和元年度　一般会計補正予算 | × | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | － | × | ○ | × | 可決 |
| 議案第22号 | 令和２年度　一般会計予算 | × | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | － | × | ○ | × | 可決 |
| 発議第１号 | 公立・公的病院の存続・充実の意見書 | ○ | ○ | × | × | × | × | × | × | － | ○ | × | ○ | 否決 |
| 発議第２号 | 向山議長不信任決議 | ○ | ○ | × | － | × | × | × | × | 退 | ○ | × | × | 否決 |
| 発議第３号 | 向山議長不信任決議 | ○ | ○ | × | － | × | × | × | × | 退 | ○ | × | × | 否決 |
| 発議第４号 | 向山議長不信任決議 | ○ | ○ | × | － | × | × | × | × | 退 | ○ | × | × | 否決 |
| 議員派遣 | ３月から６月までの予定 | × | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | － | × | ○ | × | 可決 |

※議案の名称は短縮してあります。

## 第１回臨時会 ◆各議員の賛否（全会一致の議案）◆

| 議　　案 | |
|---|---|
| 報告第３号 | 専決処分 |
| | 専決第１号　谷屋保存工事の一部変更 |
| | 専決第２号　日和佐浦西線排水路改修工事の一部変更 |
| 議案第39号 | 教育委員会委員の任命同意 |

※議案の名称は短縮してあります。

## 第１回臨時会 ◆各議員の賛否◆

議長…－　賛成…○　反対…×　退席…退

| 議案 ＼ 議員名 | | 戎野 博 | 北山 朝彦 | 川尻 竹藏 | 山本 正男 | 丸龍 孝敏 | 舛田 邦人 | 松本 晋児 | 岩瀬 公 | 向山 篤宏 | 中川 尚毅 | 寺下 博子 | 宮原 英夫 | 結果 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 議案第38号 | （専決第３号から第12号までを一括審議） | ○ | ○ | － | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | 承認 |
| 議案第40号 | 監査委員の選任同意 | × | × | － | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 退 | × | ○ | ○ | 同意 |

※議案の名称は短縮してあります。

## 議長・議員の主な活動状況

12月16日～1月26日（12日開催）　議会広報特別委員会55号の編集
1月24日　議会広報特別委員会
2月5日　南阿波定住自立圏共生ビジョン懇話会（阿南市）
2月6日　美波町国民健康保健運営協議会
2月12日　徳島県市町村トップセミナー
2月14日　議会広報特別委員会
2月18日　海部郡安芸郡町村議会議長・副議長研修（海陽町）
2月25日　議会運営委員会
全員協議会
2月26日　海部郡一部事務組合定例議会
2月28日　徳島県町村議会議長会定期総会

# ❽人の議員が 町政をチェック

一般質問

（登壇の順で掲載）


| | | |
|---|---|---|
| 舛田議員 | ①キャッチフレーズ「にぎやかそ」の効果は | p14 |
| 川尻議員 | ①狩猟者の状況と育成は<br>②若者住宅の家賃を見直しては | p15 |
| 岩瀬議員 | ①住宅改修の補助申請を簡単にできないか<br>②水道事業運営審議会の答申をどう考える | p16 |
| 宮原議員 | ①こども園の高台移転は９年先か<br>②議長が口頭許可した、議員派遣の変更手続きを適法と考えるか | p17 |
| 北山議員 | ①税の誤徴収防止に専門家の点検が重要<br>②連絡バスを使い勝手の良いものに | p18 |
| 山本議員 | ①持続可能な開発目標（SDGs）の取り組みは<br>②スクールバスの運用見直しは<br>③水道事業運営は | p19 |
| 中川議員 | ①住民の移動手段は<br>②常勤医の確保はどうなっている | p20 |
| 戎野議員 | ①ジェネリック医薬品利用促進へ<br>②議会尊重で嵐橋早期改修へ | p21 |


**一般質問とは**

町のさまざまな課題について議員が町に考えを聞く質問のこと。
議員は年４回開催される定例会において、政策提言も含めて自由に質問をすることができる。
質問と答弁がかみ合うよう事前通告制となっている。

## スマホで議会を見よう。

スマートフォン・パソコンで美波町議会の白熱した議案審議、一般質問の映像・会議録を見ることができるようになりました。

**①表紙のQRコードを読み取り**
**②町議会のホームページ**
**③動画を見る**
**「町議会インターネット中継」➡詳細**
**➡「録画配信はこちらから」**
**➡「令和２年」➡３月➡３/３・10・16➡動画再生**
**④会議録を見る**
**➡詳細➡平成 30年度からの会議録➡「令和２年３月定例会**

※一般質問は質問者横の QR コードから動画再生ができる。　**注意** 視聴には通信料がかかる。

# 一般質問

## 1 キャッチフレーズ「にぎやかそ」の効果は

**答弁**

少しずつ浸透している

録画配信中

舛田（ますだ） 邦人（くにひと）議員

**質問**

人口減少、少子高齢者が進む美波町は、サテライトオフィスの数が県内最多の20社となり、映画「波乗りオフィスへようこそ」が生まれ、古民家を使ったお店の開店が相次ぎ、過疎地であるのににぎやかである。その様子を町内外に示すキャッチフレーズ「にぎやかそ」が2018年12月に策定され、バッジや封筒・町のホームページにも使われ、にぎやかな過疎の町の知名度、注目度が上がっていると認識をしている。

このキャッチフレーズをもっと有効に使う必要性から、策定されて1年余り、その反応と2年目の展開をどう考えているのか。また、我が町と同じような地域振興策に取り組む町村が多くあると聞く。視察や研修また交流などの連携を深めることが重要、町の考えは。

**●答弁　岸本政策推進課長**

「にぎやかそ」は、町ホームページや広報、各種資料や、職員の名刺などにロゴマークを活用し、プロモーション（販売促進）グッズとして少しずつ浸透している。また、各連携団体の視察対応時やイベント等でバッジやステッカーの配布を行い好評だ。しかし、町のブランディング（価値を高める）施策としては不十分と思っている。

今年度、商標登録申請時に事業計画案も提示している、具体的には、移住フェア等イベントでのぼり等の掲示、プロモーショングッズの種類を増やし、現行のバッジやステッカーの配布等は継続する。美波町は、サテライトオフィス誘致や国内初のデュアルスクールの取り組み、地方創生では国内でトップグループにいる。今後「にぎやかな過疎のまち」を提唱した、明治大学小田切教授の助言等をもらいながら、地方創生に取り組む自治体と交流、連携を図っていきたい。

にぎやかそ
にぎやかな
過疎の町
美波町

にぎやかそロゴマーク

## 1 狩猟者の状況と育成は

**答弁**

### 銃免許取得経費助成の周知を図る

録画配信中

川尻（かわじり） 竹蔵（たけぞう）議員

**●答弁　島村産業振興課長**

過去3年間の捕獲数は別表どおり。また「徳島県農作物鳥獣被害調査」から美波町の鳥獣被害状況は、平成29、30年度を比較すると被害件数、被害金額共にサルは増加、イノシシは減少、シカは増加している。

現在の免許取得状況は、わな猟31人、第一種銃猟（火薬）9人、第二種銃猟（空気）1人であり、銃の免許取得者は少ない。狩猟免許取得の経費助成を、広報等で周知を図っていきたい。

農道の新設、補修整備には、農山村漁村活性化推進事業（受益戸数3戸以上の組織で、補助率は経費の2分の1以内、限度額150万円）の補助がある。林道には、森林整備担い手対策事業補助があるが、要件に事業主体が法人とあり、現時点では、個人所有の農地や山林への農林道補修整備の補助は難しいが、他自治体の制度を研究したい。

**【捕獲数】**

| 年　度 | 平成28年 | 平成29年 | 平成30年 |
|---|---|---|---|
| シ　カ | 941 | 880 | 889 |
| イノシシ | 258 | 335 | 279 |
| サ　ル | 105 | 63 | 101 |
| タ ヌ キ | 111 | 88 | 65 |
| ハクビシン | 81 | 86 | 50 |
| 計 | 1,496 | 1,452 | 1,384 |

**質問**

**里山の崩壊で鳥獣の出没により、作物が収穫前に被害にあっている。今年度の鳥獣害対策の成果は。また、第1種銃猟免許保持者の育成をどうするのか。**

**農林道新設、補修整備で従事者の高齢化で、共同作業が難しくなっている。個人整備に何か手立てはないか。**

## 2 若者住宅の家賃を見直しては

**答弁**

### 入居資格、条件等も含め検討したい

**●答弁　南住民生活課長**

若者住宅の家賃は、他の町営住宅（収入に応じ）と違い、年齢に応じた金額（3万3千円～8万円）で45歳以上から急激（4万5千円～8万円）に上がる、このようなことから入居資格、条件等も含め検討したい。

なお、町営住宅は入居160戸、町管理2戸、空き家20戸と需要が減っている。今後も少子高齢化で、町営住宅の運用や管理も検討していく。

**質問**

**若者住宅の家賃は、満年齢45歳以上になると高くなる。建物も20年以上経過し古くなっていることから見直してはどうか。また、空き家が目立つが運営状況は。**

## 1 住宅改修の補助申請を簡単にできないか

**答弁**

現在の添付資料程度は必要

録画配信中

岩瀬（いわせ） 公（いさお） 議員

**質問**

高齢者等の居住継続のため住宅改修（玄関のスロープ、トイレ、風呂などの工事）、手すりの取り付けや段差解消などに対しての住宅改造促進事業助成金、定住支援補助金、介護保険制度（住宅改修）の補助申請書等をもう少し簡単にできないのか。

**●答弁　岸本政策推進課長**

高齢者等定住支援補助金は、補助対象者が一般の方で、書類等は極力簡素化している。補助金の関係上、現在の添付資料程度は必要で緩和することはできない。

**●答弁　大三福祉課長**

住宅改修前に、担当のケアマネージャーと地域包括センターで相談し改修内容の検討、その後ケアマネージャーや施工業者で書類作成をする。介護保険制度に基づいており、提出書類の緩和はできないが、わかりやすい説明を心がけ、補助を受けやすいよう支援をしたい。

## 2 水道事業運営審議会の答申をどう考える

**答弁**

答申を尊重し決定したい

**質問**

上水道・簡易水道の経営統合に伴い、水道事業運営審議会は、「使用者の急激負担増に対し激変緩和措置を講じる。水道事業の財政悪化により、5年以内の町内同額料金への移行を求める。」と答申された。町は、水道料金の統一をどのように考えているのか。

**●答弁　住田水道課長**

負担の公平性の原則から料金統一は必要。激変緩和措置が必要な場合は講じる。今後、答申を尊重し町の方針を決定して、町民へ説明していきたい。

## 1 こども園の高台移転は9年先か

**答弁**

### 完成時期は明言できない

録画配信中

宮原（みやはら） 英夫（ひでお）議員

**質問**

**日和佐地区高台整備事業の完成見込みは、これまで説明がない。現在第1分割、第2分割工事にかかっているが、第9分割までの予定とすれば、各分割工事に1年と仮定すると完成は9年先なる。こども園用地の造成や園舎の建築はいつ頃になるのか。こども園は、高台移転により保護者の送迎が不便になるのではないか。**

**●答弁　鶴木建設課長**

用地買収面積は11・5㌶、このエリア内でこども園は0.5㌶で標高は15ｍ、防災公園は2.4㌶で標高25ｍの位置に整備する。令和2年度には、弁才天4号線の新設に向けて軟弱地盤対策を予定。現段階では、こども園の整備時期は明言できない。保護者の送迎の負担は、なるべくかからないように考えたい。

**質問**

**先の定例会で詳しい財源内訳の説明なし。経済的効果は求めないとの答弁。費用対効果も考えていないのは疑問。40億円のうち交付税措置を除く実質的な町の負担額の総額はいくらか。**

**●答弁　鶴木建設課長**

短期整備の概算事業費は約40億円。国費12億円、起債25億円、町費で2.5億円から3億円を見込む。国補事業の採択の度合いにより積算額が変わる。

**質問**

**大規模な高台整備に、具体的な広報はしない、パブリック・コメントはしない、この事業が、住民全体に周知されているとは考えられない。今後、住民の意見を聞くとしているが地元住民だけを考えているのか。**

**●答弁　鶴木建設課長**

高台整備は今年度から工事に着手。造成工事の進捗に応じ、地元説明会を開催したい。各施設の整備方針もホームページに掲載しており、理解を得ている。全住民を対象に意見を聞くことは考えていない。

**質問**

**「住民全体にこの事業が周知され、理解が得られている」とする答弁は根拠がない。地元説明会は当然のこと。全町民を対象とした説明会も開催し、広く理解を得ていく必要がある。特に防災公園はその目的、必要性が説明されていない。高台整備事業は全体計画がなく、工事期間、財源等も手探りの状況で進められている。引き続き正確な説明を求めていく。**

## 2 「議長が口頭許可した、議員派遣の変更手続きを適法と考えるか」

町長への質問は、時間制限のためできなかった。

## 1 税の誤徴収防止に専門家の点検が重要

**答弁**

監査委員を専門講師に研修

録画配信中

北山（きたやま） 朝彦（あさひこ）議員

**質問**

町が固定資産税を誤徴収した問題は、向山議長の不公正な議会運営で、いまだ再発防止策が示されず納税者には大変不幸な状況だ。税務課長が、原因は「条文を見ていなかった」と認め、再発防止策は「研修しかない」と答えた。町長も同じ認識か。

また、課税台帳の保存年数は、平成21年度からの電子データは永年保存か。

監査委員に聞く、月例現金出納検査で過納・誤納還付処理は適正だったか。

**●答弁　影治町長**

この事案は45年前の課税の件で当時の責任者等に聞けない。私も税務課長答弁と同じと思っている。

**●答弁　別宮税務課長**

電子データのバックアップで永年保存と理解する。

**●答弁　多田監査委員**

12月に報告を受け、原因の究明と再発防止策の徹底を口頭で要請。2月の定期監査で法令順守の還付を要請した。

**質問**

四国大学の教授が、再発防止対策として「専門家の点検制度の整備」と言っている。私もそうすべきと思うが町の考えは。

**●答弁　影治町長**

このようなことが、再々出てきたことは本当に遺憾である。議員の言う専門家の点検は、元高松国税局徴収部長を監査委員と講師に考えている。

## 2 連絡バスを使い勝手の良いものに

**答弁**

時刻表は業者と検討する

**質問**

今回、美波病院・日和佐診療所連絡バスに試乗して、停車時間（8分～10分）は長いと感じた。高齢者からは、連絡バスと診察予約時間が合わない、土日運行されない、JRの時刻表と合っていない、タクシーを必要な時間に利用できない、等の意見を聞く。連絡バス時刻表で停車時間を5分短縮した具体案を提案するので検討されたい。

また、地震・大津波等自然災害時の対応マニュアルの検討をされたい。

**●答弁　浜総務課長**

高齢者タクシー利用料金助成事業及び病院等連絡バスは、今後も充実した制度を維持する。バス停以外での乗降は、危険が伴うので難しい。災害時の対応マニュアルは、作るように検討する。バスの時刻表は、業者と確認しながら前向きに検討する。

JR時刻表に合わせた連絡バス

## 1 持続可能な開発目標(SDGs)の取り組みは

**答弁**

**町民はじめ全関係者の行動指針としたい**

録画配信中

山本（やまもと） 正男（まさお）議員

**質問**

**持続可能な元気な町として、開発目標の取り組みと企業との連携は。**

**コロナ対策の危機管理体制は。**

**●答弁　影治町長**

昭和女子大とSDGs調査研究教育プロジェクトに関する協定を締結しており、SDGs未来都市並びに自治体モデル事業に提案書を提出しており、「にぎやかそ」にも取り組み、町民をはじめ全関係者の行動指針として進めていきたい。

**●答弁　礒野副町長**

コロナウィルスの対応については対策本部等、全職員について情報共有を図っている。自然災害の安全、安心の確保の対策を推進するため危機管理プロジェクトを設置した。

**●答弁　岸本政策推進課長**

企業との連携で減災推進事業である「止まらない通信網」は28年に総務省の「IOTサービス創出支援事業に選定され今後美波町の課題解決に向け連携を図っていきたい。

## 2 スクールバスの運用見直しは

**答弁**

**小型バスへの見直しについては買い換え時に検討する**

**質問**

**児童、生徒の減少を受けての運行計画、さらに小型バスへの見直し、通学帯を避けての時間帯での福祉バスへの活用策は。**

**●答弁　坂本教育課長**

現在スクールバスは日和佐地区5系統、由岐地区2系統で遠距離通学、小学生4km以上、中学生6km以上が基本であり小型バスへの見直しについて車両の買い換え時に検討する。福祉バスへの活用は児童、生徒の安全第一と考えており、通学時以外の使用も事故、故障の発生リスクが高まることから慎重に考えている。

## 3 水道事業運営は

**答弁**

**水道料金の設定と併せて研究する**

**質問**

**日和佐地区の基本水量7㎥を他の自治体10㎥に是正すべきではないか。**

**新設工事負担金の地域別のバラツキの是正、制度の明確化をすべきではないか。**

**●答弁　住田水道課長**

基本水量は水道料金、水道収入に直結しますので今回の統合に伴う水道料金の設定と併せて研究したい。新設工事負担金は工事額、制度、基準を考慮して決定している。既に負担している受益負担者の理解と今後、負担制度を研究していきたい。

## 1 住民の移動手段は

**答弁**

**交通会議ではタクシー助成などを協議した**

録画配信中

中川（なかがわ） 尚毅（なおき）議員

**質問**

**昨年阿南バスが廃止されたが、公共交通会議ではどんな議論をしているのか。スクールバスに住民を便乗させて運行できないか。**

**●答弁　浜総務課長**

この会議では、町内の交通機関の実績、課題、町の施策などについて協議している。最近では、高齢者タクシー助成制度の拡充、病院連絡バスの2系統化などを協議した。

**●答弁　坂本学校教育課長**

不特定の方の利用では、児童生徒の安全管理が十分にできなくなるので、現在のところ一般の方の利用は考えていない。

## 2 常勤医の確保はどうなっている

**答弁**

**徳大、海部病院に、医師派遣を要請している**

**質問**

**町民も医師も高齢化しているが、入院数を増やすためには常勤医の確保が必要である。医師の確保をどうするのか。**

**新コロナウィルスが問題になっているが、町の感染症対策はどうするのか。**

**●答弁　橋本病院事務長**

現在、常勤の内科医師が長期病休中で、徳大から派遣されている内科医も4月末に退職の予定である。医師確保に向けて、徳島大学、海部病院などへ医師派遣のお願いに行っている。

新型コロナウィルス患者の診察、検査、入院はできない。感染が疑われる方は日和佐保健所に連絡していただく。もし新コロナウィルス感染症疑いのある患者が来院した場合、車もしくは隔離部屋へ案内し、保健所の指示を仰ぎ、疑いが少ないと判断されたら診療を行う。その場合、一つの診察室を感染症専用にし、レントゲンは別のルートを通るように考えている。また、病院の2カ所の玄関に看板を設置している。

## 1 ジェネリック医薬品利用促進へ

**答弁**

### 使用率20％から50％移行へ協議中

録画配信中

えびすの 戎野 ひろし 博議員

**質問**

**ジェネリック利用推進の通知が町から送られてくるが、ジェネリックを希望しても在庫がなく、院外の調剤薬局を勧められる。推進するのであれば、ジェネリック医薬品を置くべき。患者負担の軽減、医療費削減、病院収支改善について、どのように取り組んだのか。ジェネリックの使用率（全国平均72％）は。推進した場合の効果は。**

**地元病院で慢性期医療や終末期医療を受けたいという患者に対し、地域に密着した慢性期医療を担える入院病床等を確保する考えはないか。**

**●答弁　橋本病院事務長**

ジェネリック医薬品の使用は、医師の治療方針から積極的に推奨できていない。現在、移行への協議、変更を行っているが20％弱の使用率（80種類の医薬品）で来年度中に50％を目標に努力したい。ジェネリックにした場合の病院の収支は利益率が下がり減収になる。

現在、美波病院50病床の内、地域一般病棟40床、地域包括ケア病床10床で運営している。患者、家族と相談して可能な限り美波病院で療養できるように努力したい。

**●答弁　武田診療所事務長**

日和佐診療所のジェネリック使用率は約30％で、今後、使用率を上げていく。

## 2 議会尊重で嵐橋早期改修へ

**答弁**

### 実施可能な方策を検証

**質問**

**建設後50年経過の橋は老朽化橋梁と言われているが、町内で200カ所ある橋の強靭化・長寿命化の優先順位と調査の実態を明らかに。**

**「嵐橋」は、設置後43年、老朽化が目立ち耐震性がない。「嵐橋」には議会請願及び意見書が採択されている。議会の意思、住民署名の意向を尊重し、事故を誘発しない対向できる嵐橋に架け替えすべきではないか。**

**●答弁　鶴木建設課長**

町管理の橋梁209橋の定期点検の実施及び橋梁長寿命化計画を策定し、修繕工事を実施していく。対策の優先順位は判定区分（別表）による。

「嵐橋」の、架け替えや拡幅改良、耐震化策など実施可能な方策についての比較検証を行う。これを基に効果や財政負担等を勘案し、改良方策を検討する。

| ランク | 区　分 | 橋梁の状態 | 対象橋数（209） |
|---|---|---|---|
| Ⅰ | 健全段階 | 構造物の機能に支障が生じていない | 115橋 |
| Ⅱ | 予防保全段階 | 構造物の機能に支障が生じていないが、予防保全上、措置を講ずることが望ましい | 79橋 |
| Ⅲ | 早期措置段階 | 構造物の機能に支障が生じる可能性あり早期に措置を講ずべき状態 | 15橋（嵐橋） |
| Ⅳ | 緊急措置段階 | 構造物の機能に支障が生じている。緊急に措置を講ずべき状態 | なし |

# 「あの答弁、ほのあとどないなっとん!?」

## 〈12月定例会一般質問より〉

| | 質問議員・質問内容 | 答　弁 | 現状と質問者の想い |
|---|---|---|---|
| 丸龍 | 防災倉庫に地震自動オープン錠をつけては。 | オープン錠の設置は自主防災会等と協議する。 | 自主防災会連合会の開催ができない状況なので、協議できていない。 |
| 寺下 | 災害時の自助・共助の意識啓発が必要では。 | 避難訓練の課題は、自主防災会連合会で、検証等をしたい。 | 自主防災会連合会の開催ができない状況なので、検証できていない。 |
| 宮原 | 高台整備の事業費、経済効果は。 | 約40億円、経済効果は求めない。 | 40億円の高台整備に経済効果を求めないのは疑問の極み。住民への説明を求めていく。 |
| 北山 | 健康増進のポイント化で国保税の軽減を。 | 特典付きの「徳島健康ポイント」事業に参加する。 | 美波町登録者数62人（５月13日現在）。毎日の活動や特定検診の受診等でポイントを獲得、抽選に応募できる。県と町の事業を連携させ、町民の健康増進につなげられたい。 |
| 戎野 | １号及び２号水路改修での浸水対策、都市計画道路の早期整備は。 | 浸水は改善できないが、逆流はフラップゲート、排水ポンプ等で対応 | 将来を見越して空家買い上げ、水路、公共下水路の整備に関連させ対応すべき。 |
| 山本 | 日和佐川の洪水対策は万全か。 | 新年度予算でハザードマップ予算を計上する。 | 予算は可決。スピード感をもって取り組まれたい。 |
| 中川 | プレミアム商品券は低調だが。 | 個別通知等に努める。 | 個別通知に努めたが、購入者数、購入額とも、対象者の25％と少なかった。 |

元議員の功績に

# 高齢者叙勲

旧由岐町議会議員の、福田文男氏と別宮守氏が地方自治に功績があったとして「旭日単光章」を授与された。高齢者叙勲は『米寿叙勲』と言われ、88歳の誕生日を迎えた時に叙勲される。

## 福田　文男　氏

平成3年4月より、3期12年旧由岐町議会議員として在任。厚生委員長、環境公害特別委員長などを歴任。

## 別宮　守　氏

昭和46年4月より、4期16年旧由岐町議会議員として在任。副議長、学校統合特別委員長などを歴任。

# 議会運営の難しさを痛感した2年間

向山　篤宏

2年前議長に就任、各議員の町民の福祉の向上への想いは、今まで以上に強く感じられました。議長として、事ある毎に、関係機関に指導を仰ぐなど、その運営に努力してきましたが、課題は多く残された感があります。

以前から全議員が「真摯に意見を交わし、議会として諸課題に取り組む」という姿勢に物足りなさを感じていた私は、その環境づくりが「今の議会には喫緊の課題」と感じていましたが、その難しさを痛感した2年間でもありました。

今後は、新体制の下、一議員としてその職務を果たしてまいりたいと思います。

# 我が家＆私の宝物

私の家は、昔から百姓をしていて、納屋には竹かごをはじめ農作業の道具類がたくさんある。また、昔は冠婚葬祭など客のもてなしに使った家紋入りの重箱や大皿、小皿、つぼなど数多くある。

我が家の当主は代々酒が好きで、私もよく飲んだ。そのため、酒の徳利やビン、銚子、盃など多く残っている。私の宝物として、ショーケースを作って陳列している。

恵比須浜田井
田中　俊昭（としあき）さん（82 歳）

今回の議会だよりは、コロナウィルス対策に加え、臨時会の結果も登載したため発行が遅れた。また、何を載せるか、質問、答弁をどう要約するのか難しく、悩ましかった。

質疑ではもっと聞くべきだ、答を確かめるべきだなど、議論しながら編集する中で、ずいぶん反省させられた。今後、質問を工夫して議案審議を掘り下げ、住民の方にもっと分かりやすくしたい。

委員　中川　尚毅

● 議会広報特別委員会 ●
〈委員長〉北山朝彦　〈副委員長〉戎野　博
〈委　員〉宮原英夫　中川尚毅　山本正男

お問い合わせ・ご意見は　TEL：77－3630
徳島県海部郡美波町奥河内字本村18番地１
E-mail：gikai@minami.i-tokushima.jp

印刷／米崎印刷株式会社　TEL（0884）22－2247